科目名	AI で EIGO　　AI English						
科目担当者	田中 賢一　　TANAKA Ken'ichi						
単位数	2	配当年次	2 年	授業形態	講義	開講学期	前期
履修学部・学科［区分］ 他学部他学科履修	法学部・法律学科［総合教育科目 外国語］ 経営学部・経営学科［総合教育科目 外国語］					ディプロマポリシーとの関連	(1), (3)
授業の概要	・　本講義では、DX 時代に呼応した最先端ツールで英語を学びます。生成系 AI の学習機能をフル活用して、生きた英語を習得します。 ・　講義は生成 AI を通じて英作文トレーニングを行います。英会話を学ぶ上でとても重要な英作文の練習を通じて会話ができるようになることにチャレンジします。また、適宜、海外ニュースやドラマなどの動画でリスニング力の強化にチャレンジします。 ＊本講義の履修生は英検 3 級（TOEIC LR で 400 点）以上の英語力が求められます。 ＊授業の円滑で充実した進行のため、本講義は抽選制の講義となります。英検 3 級レベル以上の前提の受講者からの抽選となります。第 1 回目の講義の際に抽選を行います。 1 回目の講義に参加しない方は抽選の対象になりません。＊以下の「その他」欄も参照。						
授業の到達目標	授業は学生たちの自主的な作業で進めていきます。目標も学生個別で考えてもらいます。 ①　英語を文章レベルで聞く・話す際のルールについて一定の理解ができること ②　頭で考えながらも、文法を意識しながら、英語を一定程度の文章に組み立てて書くことができること。それを会話に生かすことができること。						
授業計画・内容	1	ガイダンス：来週からの講義の受け方・心構えなど					
	2	英作文練習① 自己紹介					
	3	英作文練習②　100 語　オンライン授業の是非について					
	4	英作文練習③　100 語　小学校からの英語教育の導入について					
	5	英作文練習④　100 語　SNS の利点と欠点について					
	6	英作文練習⑤　100 語　自動運転車両の利点と欠点について					
	7	英作文練習⑥　100 語　人間と AI の仕事領域の棲み分けについて					
	8	英作文練習⑦　100 語　10 年後になくなると思う製品や道具について					
	9	英作文練習⑧　100 語　キャッシュレス社会の是非について					
	10	英作文練習⑨　100 語　宇宙探索を継続すべきかどうか					
	11	英作文練習⑩　100 語　若者の投票率を上げる方法について					
	12	英作文練習⑪　100 語　宮崎の少子高齢化問題の解決策について					
	13	英作文練習⑫　100 語　食品ロスを削減する方法について					
	14	英作文テスト・リスニングテスト					
	15	Wrap-up					
授業外学修 (事前学修)	各講義の英作文トピックに関して、情報を事前収集しておいてください。						
授業外学修 (事後学修)	毎回の受講後は講義内容の復習をお願いします。						
成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法			評価比率		到達目標との対応	
	テストは、講義時に実施予定のリスニングテストと英作文テスト、講義時の提出レポート（不定期）を総合しての評価になります。			テスト 70% 受講態度 30%		①② ①②	
成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合						
教科書	無し（必要に応じてプリントを配布） **※ノートパソコン必携。授業中はイヤホンを使用する場合も想定されますので持参してください。**						
参考文献							
その他	本講義は抽選制となります。第一回講義で抽選を行います。公欠の場合は、第一回講義前までに、メールで「抽選希望」の連絡を科目担当教員までお知らせください。 科目担当教員　田中賢一　メールアドレス：k-tanaka@mail.miyasankei-u.ac.jp						